

江別市制施行70周年記念 フェスティバルオーケストラ演奏会 ～ 江別市ゆかりの音楽家を迎えて～

F. メンデルスゾーン

指揮 水戸博之
(江別市出身)



序曲「美しいメルジーネの物語」 Op.32

L. v. ベートーヴェン

ピアノ協奏曲第5番「皇帝」変ホ長調 Op.73

ピアノ独奏 齋藤玲奈
(江別市在住)



L. v. ベートーヴェン

交響曲第7番 イ長調 Op.92

2025年3月23日(日) 開演 | 4:00
(開場 | 3:30)

江別市民会館 大ホール

江別市高砂町6 電話: 011-383-6446

入場料: 1,500円 (当日2,000円) 全席自由

- ♪ 高校生以下無料 (小学生は保護者が同伴してください)
- ♪ 未就学児の入場はご遠慮ください
- ♪ 休憩を挟んで前半・後半各50分程の演奏会です。演奏中の会場の出入りはご遠慮ください

券売所: 江別市民会館、えぽあホール、野幌公民館、江別市コミュニティセンター、市民活動センター

主催: 江別市制施行70周年記念フェスティバルオーケストラ実行委員会

共催: 江別市教育委員会

後援: 江別市

お問合せ: 011-385-5335 (事務局長 木谷) E-mail: ebe2fes@gmail.com



指揮 水戸博之

1988年江別市出身。やよい保育園、江別第二小、江別第二中、大麻高校を経て、東京音楽大学及び同大学大学院作曲指揮科を修了。在学中、井上道義指揮者講習会にて優秀者に選出。またサントリーホール主催レインボウデビューコンサートに出演する。指揮を広上淳一、汐澤安彦、田代俊文、加納明洋、三河正典各氏に師事。またモーシェ・アツモン、ピエタリ・インキネン、ヨハヌ・パヌラ、下野竜也、井上道義らのマスタークラスを受講し、薫陶を受ける。大学院修了後は、広上淳一、川瀬賢太郎、山田和樹各氏らのアシスタントを務め研鑽を積む他、NHK交響楽団より2016年度のパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタント指揮者に任命され、同楽団の公演に携わった。



これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団など、多数のオーケストラに客演。

また、音楽スタッフとして新国立劇場、日生劇場、藤原歌劇団のオペラ公演に参加する他、合唱指揮者として東京混声合唱団、新国立劇場合唱団と共演を重ねている。2023年10月には東京混声合唱団のヨーロッパツアーに帯同し、モナコ、フランス、ルクセンブルクでのコンサートを指揮し高い評価を得る。

現在、白河市コミネス交響楽団音楽監督、オーケストラトリプティーク常任指揮者、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスを務める。東京音楽大学指揮科講師。

ピアノ独奏 齋藤玲奈

5歳からピアノを習い始め、10歳から点字楽譜による譜読みをしながら曲を習得する。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、同大学院音楽研究科修士課程、博士課程修了。第42回カワイ音楽コンクール全国大会ピアノ部門ソロの部大賞、第3回カワイアジアピアノコンクール審査員特別賞、第4回カワイアジアピアノコンクール4位、第63回ヘレン・ケラー記念音楽コンクール第1位などを受賞。



これまで三上桂子氏、塚原恵美子氏に師事し、北海道、東京、埼玉など各所でコンサートやオーケストラとの共演を行い、現在は江別市に在住し音楽活動をしている。

管弦楽 江別市制施行70周年記念フェスティバルオーケストラ

江別市制施行70周年の節目に、市民の力で地域に根差した文化活動の振興に寄与する記念演奏会を開催しようと、江別市を拠点に活動する管弦打楽器などの演奏団体、個人愛好家などの有志により編成されたオーケストラ。

今回は市制施行50周年、60周年に続いて3回目の結成で、江別市及び近郊から、開催趣旨に賛同した約50名の演奏家が参加を予定。